

兵庫県こころのケアセンター 特別研修 募集のご案内

「PTSD 構造化面接－CAPS を理解する」

- 1 日 時**：令和4年1月22日（土）13：30～16：30 及び
令和4年1月29日（土）15：00～16：00
1月22日・29日の両日とも参加が必要です
- 2 実施方法**：オンライン開催（Zoom）
- 3 対象者**：医師、心理職、精神保健福祉士、看護師、保健師などで、臨床経験が2年以上あり、DSM-IV および DSM-V の PTSD 診断基準について知識のある方
- 4 受講料**：10,000円
受講料は、研修終了後、振込用紙を送付しますので、研修日から1か月以内にお支払いください。請求書払いを希望の場合も、研修終了後に請求書を送付しますので、研修日から1か月以内にお支払いください。振込手数料は申し込みをされた方にてご負担願います。
- 5 定 員**：30名
- 6 申し込み方法等**
受講申込書に必要事項を記入のうえ、下記までEメールでお申し込みください。
電話での申し込みはできません。
- 7 申し込み期限等**
令和3年11月30日（火） 17時必着
定員を超えた場合は抽選などで選考させていただきます。先着順ではありません。受講の可否については、研修開始日の1か月前を目処にお知らせします。
- 8 その他**
災害等、緊急で研修を開催できない場合は、当日の朝までにホームページに掲載します。

申し込み・問い合わせ先

(公財) ひょうご震災記念 21 世紀研究機構 兵庫県こころのケアセンター 研修情報課
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3-2
TEL：078-200-3010 FAX：078-200-3017
Eメール：kensyu@j-hits.org

プログラム内容

本研修では PTSD 診断の際に必要な心構え、尺度、面接法について学びます。

特に、臨床、研究、そして司法など、さまざまな場面で確定診断を付ける上で、重要な技法である構造化面接法を習得する機会になります。

今回取り上げる、CAPS (Clinician-Administered PTSD Scale) は、米国国立 PTSD センターで開発され、現在もっとも精度の高い PTSD 診断用構造化面接尺度として広く知られています。

国際的にもこれまで各国で数多くの臨床研究、薬剤治験等で使用されてきました。日本語版も標準化されており、使用頻度の高い面接法です。今回の研修では、評価方法の概要を理解した上で、現段階の最新版である CAPS-5 について、旧版からの変更点、評価方法の要点についての講義、および動画を使ったデモンストレーションを初日に視聴していただきます。その後、1 週間以内にロールプレイを各自で行っていただき、実施方法に関する疑問点について検討する機会を設けます。

1 日 程 1月22日・29日の両日とも参加が必要です

- ①令和4年1月22日 (土) 13:30～16:30
 - ・13:30～14:30 講義：PTSD の診断に関する諸問題 (60分)
 - ・14:40～16:00 CAPS-5 の動画による評価方法の実際 (80分)
 - ・16:00～16:30 質疑とまとめ (30分)
- ②令和4年1月29日 (土) 15:00～16:00
 - ・15:00～16:00 具体的な実施方法に関する質疑 (60分)

2 講 師

加藤 寛(兵庫県こころのケアセンター長)

3 その他

研修内容は、変更の可能性があります。